

自治会向け出前講座実施報告書

2017年10月26日（木）太田

1. 実施対象自治会 : 上宇部自治会連合会
2. 実施講座名 : 地球温暖化と私たちの生活
3. 実施日時 : 2017年10月24日（火）19:45~20:15
4. 実施場所 : 上宇部ふれあいセンター
5. 参加者 : 浅田上宇部自治会連合会会長他 約35名
7. UNCCA 出席者 : 太田（プレゼン）、殿河内、兼久
6. 内容

- ①IPCC 作成 30分バージョン「地球温暖化と私たちの暮らし」に宇部市の温室効果ガスの部門別発生状況と2021年度の目標値などのデータを加えてアレンジしたもので地球温暖化の脅威とその緩和策及び対応策をプレゼン。
- ②家庭省エネクイズ10問を参加者に回答して貰い、答え合わせの中で具体的な省エネ方法を解説。正解数の多い人に優秀賞としてLED電球をプレゼント。
今回は9問正解者1名、8問正解者3名を優秀者とした。
- ③COOL CHOICE賛同シートを配布し、21人の賛同表を回収した。

7. 状況写真



8. 感想

- ①地域自治会向けの新川自治会連合会に次ぐ2回目の講座であった。自治会連合会としての定期的な会合に併設した催しと言う形での実施であったが、報告伝達事項が多く、予定時間が大幅に超過した後の講演会となったので、時間に急かされた説明となってしまった。
- ②今回説明した内容を30分で実施するには相当駆け足となり、双方向的な講座となりえず、多少無理があるので今後はもう少し長めの時間設定が必要となると思える。
- ③“家庭の省エネクイズ”が双方向的な講座とする手段の1つであったが、全体として地球温暖化防止を担う身近な実践活動と改めて理解して貰えた。
- ④小中学生向けにほぼ同じような講座を開き、大人との反応の差を確かめてみたいと感じた。

以上